

QTモバイルオプションサービス みんなのまなびライブラリー利用規約

株式会社QTnet

2026年5月27日制定

株式会社QTnet（以下、「当社」といいます）は、この「QTモバイルオプションサービス みんなのまなびライブラリー利用規約」（以下、「本規約」といいます）を定め、これにより「みんなのまなびライブラリー」（以下、「本サービス」といいます）の申込みを受付けます。

第1条 （本規約の適用）

- 1 本規約は、本サービスの利用申込み、解約申込み、ご利用料金のお支払い等について定めます。
- 2 本サービスの利用を受ける者（以下、「契約者」といいます）の、本サービスの利用については、本規約の規定が適用されます。

第2条 （申込みの単位）

当社は、当社が別に定める「QTモバイルサービス契約約款」の第6条（以下、「QTモバイル」といいます）の契約者1契約につき、最大5の本サービスの申込みを受付けます。

第3条 （規約の変更）

- 1 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、契約者の承諾を得ることなく本規約の内容を変更すること（本規約に新たな内容を追加することを含む）ができるものとします。
 - （1）本規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき
 - （2）本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
- 2 当社は、前項による本規約を変更する場合、当社の指定するホームページに掲示する方法または当社が適切であると判断する方法により説明します。

第4条 （本サービスの内容、対象）

- 1 契約者は本サービスに申込み、別記の「みんなのまなびライブラリーご利用にあたって」に同意することで、本サービスを利用することができるものとします。

- 2 本サービスは、インターネット環境と対応デバイスがあればご利用可能です。
- 3 本サービスは、日本国内に在住する個人を利用対象者とします。海外に在住する個人または日本国内外に所在する法人、その他社団、組合等は本サービスを利用することができません。

第5条 （利用申込の方法）

- 1 本サービスの利用を希望する場合には、本規約を承諾し、当社所定の方法により利用申込みを行っていただきます。
- 2 前項の申込みは、Q Tモバイルの個人契約者に限ります。法人、その他社団、組合等からの申込みは受け付けません。

第6条 （申込の承諾、取消）

- 1 当社は、本サービスの申込みがあったときは、受け付けた順序に従って承諾します。
- 2 当社は、前項の規定にかかわらず、次のいずれかに該当すると当社が判断した場合には、その申込みを承諾しないことがあります。
 - （1） 本サービスを提供することが技術上、著しく困難なとき
 - （2） 契約の申込みをした者が、Q Tモバイルの申込、または契約をされていないとき
 - （3） 契約の申込みをした者が、日本国内に在住または滞在する個人ではないとき
 - （4） 契約の申込みをした者が、本規約に同意されていないとき
 - （5） 申込み時に虚偽の事項を申告されたとき
 - （6） 当社の業務の遂行上著しい支障があるとき
 - （7） その他当社が適当でないと判断したとき
- 3 当社が第1項の規定により申込みを承諾した後に、申込者が前項各号のいずれかの場合に該当することが判明した場合には、当社はその承諾を取り消すことができます。

第7条 （本サービスの利用開始日）

当社が本サービスを利用するためのログインID・パスワードを発行した日を利用開始日とします。

第8条 （みんなのまなびライブラリーアカウント等）

- 1 契約者が本サービスを利用するためには、当社が発行するアカウントを使用するものとします。
- 2 契約者は、アカウント等（当社が発行するみんなのまなびライブラリーアカウントのログインID・パスワード、その他当社が指定する情報を含みます。以下同じとします）を自己の責任において管理するものとし、アカウント等の不正使用が行われないよう、その情報を適切に保管する義務を負うものとします。アカウント等について、使用上の誤り、本規約に基づくアカウント等の利用停止、削除その他何らかの理由により契約者に損害が生じても、当社は一切責任を負わないものとします。

第9条 （利用契約の解除）

本サービスの契約者は、本サービスを解除しようとするときは、そのことをあらかじめ当社所定の方法により当社に通知していただきます。なお、当該通知が当社に到着した日を含む暦月の月末をもって、本サービスの解除を受け付けたものとします。

第10条 （当社が行う利用契約の解除）

- 1 当社は、当社が別に定める「QTモバイルサービス契約約款」第30条の規定によりQTモバイルの利用を停止された契約者が、なおその事実を解消しない場合は、本サービスの契約を解除することがあります。
- 2 当社は、本サービスの契約者が次のいずれかに該当する場合には、前項の規定にかかわらず、本サービスの利用停止をしないで本サービスの契約を解除することができるものとします。
 - （1）本規約に違反したとき
 - （2）申込み時の申告事項に虚偽の記載がある場合において、当社の業務の遂行上著しい支障をおよぼすと当社が判断したとき
 - （3）契約者に対する差押え、または仮差押えの申し立てがあったとき
 - （4）契約者に対する破産、民事再生手続、個人債務者再生手続の申し立てがあったとき
 - （5）契約者と連絡がとれず、当社が本サービスの提供に必要な情報を得ることができない状態が、一定期間継続したとき
 - （6）契約者が死亡または解散したことを当社が知ったとき
 - （7）料金その他の債務について、支払期日を経過してもなお支払わないとき
- 3 当社は、前2項の規定により本サービスの契約を解除しようとするときは、原則として本サービスの契約者にそのことをお知らせします。ただ

し、当社の業務の遂行に著しい支障をおよぼし、またはおよぼすおそれがあるときは、この限りではありません。

- 4 当社は、契約者がQ Tモバイルの契約を解除したときは、本サービスの契約を解除します。

第 1 1 条 （料金）

- 1 契約者は、本サービスの利用開始日を含む暦月から起算して、本サービスの利用契約の解除日を含む暦月までの期間（利用開始日を含む暦月と、利用契約の解除日を含む暦月が同一の月である場合は、1 か月間とします）について、別表 1 に定める月額利用料を毎月支払うものとします。
- 2 当社は、原則として、本サービスの初回申込みの場合における、前項の本サービスの契約に限り、本サービスの利用開始日を含む暦月から起算して2 か月間、別表 1 に定める月額利用料に0 円を適用します。ただし、2 契約目から5 契約目は別表 1 に定める月額利用料に0 円は適用されません。また解約後再度申込みがあった場合は、利用開始日を含む暦月から起算した月額利用料の支払いが必要となります。
- 3 月額利用料については日割りしません。

第 1 2 条 （料金の支払い）

契約者は、第 1 1 条（料金）に規定する料金について、当社が指定する期日までに、当社所定の方法により支払っていただきます。

第 1 3 条 （延滞利息）

契約者は、料金その他の債務（延滞利息を除きます）について、支払期日を経過してもなお支払いがない場合には、支払期日の翌月から支払いの日の前日までの期間について、年 1 0 % の割合で計算して得た額を延滞利息として当社が別に定める方法により支払っていただきます。ただし、支払期日の翌日から起算して 1 0 日以内に支払いがあった場合は、この限りではありません。

第 1 4 条 （分離可能性）

- 1 本規約のいずれかの条項またはその一部が無効または執行不能と判断された場合であっても、当該判断は他の部分に影響をおよぼさず、本規約の残りの部分は、引き続き有効かつ執行力を有します。当社および契約者は、当該無効もしくは執行不能とされた条項または部分の趣旨に従い、これと同等の効果を確保できるように努めるとともに修正された本

規約に拘束されることに同意します。

- 2 本規約のいずれかの条項またはその一部が、ある契約者との関係で無効または執行不能と判断された場合であっても、他の契約者との関係における有効性等には影響をおよぼさないものとします。

第 15 条 （準拠法および管轄）

- 1 本規約の準拠法は日本法とします。
- 2 本規約に関する紛争については、福岡簡易裁判所または福岡地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 16 条（協議事項）

本規約に定めのない事項および本規約に関し疑義が生じた事項については、民法その他の法令に従い、誠意をもって協議し、解決するものとします。

・別表 1 （月額利用料）

区分	単位	月額利用料
みんなのまなびライブラリー基本料	1 の契約ごとに	990 円（税込）
備考 ・ 新規お申込み特典（月額料金最大 2 か月無料）の適用は初回 1 契約のみ ・ Q T モバイル 1 契約に対して 5 契約までお申込み可		

附則

（実施期日）

本規約は 2026 年 5 月 27 日から実施します。

別記

みんなのまなびライブラリーご利用にあたって

株式会社城南進学研究社（以下、「城南進学研究社」といいます）が提供する「みんなのまなびライブラリー」（以下、「本サービス」といいます）については、以下に同意のうえご利用いただくものとします。

第1条 （本サービスのご提供について）

本サービスは、1日24時間年中無休でご利用いただけます。ただし、以下の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの一部または全部を必要な間、停止することがあります。この場合、当社は、契約者および第三者の損害につき一切の責任を負わないものとします。

- （1）システムの点検を行う場合
- （2）本サービスを提供するためのシステム等の本サービスの提供に必要な設備等に障害または停止が発生した場合
- （3）第三者の故意または過失による不具合に対策を講じる必要がある場合
- （4）その他やむを得ない事由が発生した場合

第2条 （禁止事項）

- 1 本サービスのご利用にあたって、以下の各号に該当する行為を行わないものとします。
 - （1）日本の法律に違反する行為
 - （2）第三者に損失または損害を与える行為
 - （3）人権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
 - （4）誹謗、中傷等、公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為
 - （5）犯罪的行為、犯罪的行為に結びつく行為、またはそのおそれのある行為
 - （6）本サービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為
 - （7）コンピュータウィルス等有害なプログラムを、本サービスを通じて、もしくは本サービスに関連して使用し、または提供する

行為

- (8) 本サービスの利用で知り得た、城南進学研究社および第三者の営業秘密を漏洩する行為
 - (9) 城南進学研究社が公序良俗に反すると判断したサービスに利用する行為
 - (1 0) 事実と反する情報を提供する行為
 - (1 1) 本サービスを使用する権利を第三者に与える行為
 - (1 2) 本サービスを利用するに当たり、自己の氏名または名称を偽る行為
 - (1 3) 他ユーザーの個人情報を不当に収集し蓄積する行為
 - (1 4) 本サービスに接続しているサーバーもしくはネットワークを妨害したり、混乱させたりする行為
 - (1 5) その他本契約に違反する行為
- 2 本サービスを通じて提供される情報は、著作権者から、城南進学研究社がオンライン送信を行うことに限って許諾を受けているもので、契約者は、著作権者および城南進学研究社、第三者の著作権、その他の権利を侵害する行為または侵害するおそれのある行為はできません。
- 3 契約者が1項および2項の禁止事項を行ったことを発見した場合には、事前に通告および勧告し、当該禁止事項が解消されるまでの間、本サービスの提供を停止することができるものとします。
- 4 契約者が1項および2項の禁止事項を行ったことにより損害が生じた場合、当社は被った損害（合理的と認められる範囲内の弁護士費用を含みます）の賠償を契約者に請求できるものとします。
- 5 契約者が1項および2項で禁止する行為を行った場合、その行為に関わる責任は契約者が負うものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。